

平成 28 年度 ICT 利用による教育改善研究発表会の選考結果

1. 発表会の目的

この発表会は、全国の国公私立大学・短期大学教職員を対象に、教育改善のための ICT 利用による FD (ファカルティ・ディベロップメント) 活動の振興普及を促進・奨励し、その成果の公表を通じて大学教育の質的向上を図ることを目的として、平成 5 年より実施しています。高等教育の向上に資することができる期待できる発表に対しては文部科学大臣賞を、他分野の応用・展開が期待できる発表に対しては私立大学情報教育協会賞、今後の発展・展開が期待できる発表に対しては奨励賞を授与し、その教育業績を顕彰します。

2. 選考の経緯

選考	実施日	件数
応募		40 件
書類選考	平成 28 年 5 月 7 日 (土)	39 件選考 (後日 2 件辞退のため 37 件)
1 次選考	平成 28 年 8 月 9 日 (火)	5 件選考
2 次選考	平成 28 年 9 月 24 日 (土)	1 件授賞

3. 選考結果

文部科学大臣賞（最優秀賞）	該当なし
私立大学情報教育協会賞（優秀賞）	該当なし
奨励賞	1 件

4. 授賞者

【奨励賞】

「ICT 活用による能動的学修支援と学修成果の可視化を融合させた教育改善の実践」

北海道医療大学薬学部教授 二瓶 裕之
北海道医療大学心理科学部助教 西牧 可織